



聖オルバン教会（コペンハーゲン）

聖オルバン教会はデンマーク唯一の英国教会で、1887年に献堂されました。それ以前は英語を母国語とする信者たちはコペンハーゲンやヘルシンゲル（エルシノア）の建物を借りて礼拝や集会を開いてきました。聖オルバン教会は世界英国聖公会のヨーロッパ教区に所属し、カンタベリー大主教の指導の下に英国教会の伝統に基づく礼拝を行っています。

建立までの経緯

教会建立が決まった後、約30年にわたる労苦と募金活動の末に、1885～87年にかけて教会が建立されました。王宮に近い建設用地は、後の英国王エドワード7世とアレクサンドラ王妃(1844-1925)夫妻の支援を得て取得されたものです。アレクサンドラ妃はクリスチャン9世デンマーク国王（1818-1906）の王女であり、エドワード英皇太子に嫁いだ関係からエドワード皇太子もとりわけ建立計画に熱心で、ロンドン募金委員会の委員長を務めました。

1885年9月19日、教会の定礎式が行われました。クリスチャン9世国王夫妻、ロシア皇帝夫妻（マリア・フョードロヴナ皇后はアレクサンドラ妃の姉）、夫君エドワード英皇太子、さらにギリシャや北欧の王室代表らが列席し、アレクサンドラ妃の手で礎石が据えられました。これらの人々は1887年9月17日の献堂式に再び参列し、教会の完成を祝いました。

教会の外観

建物は初期英国ヴィクトリア様式の典型といえる美しいゴシック建築です。ヴィクトリア様式の教会建築家であるサー・アーサー・プロムフィールドが設計し、施工はデンマークの建築家、L.フェンガー教授が監督しました。概観は極めて英国風ですが、資材の大半はデンマーク産です。石材はファクセ産の石灰石が用いられ、外壁はステウンス産の燧石で覆われ、いずれもシェラン島南部です。尖塔はスウェーデンのオーランド島産の花崗岩で築かれ、屋根は有名な英国ブローズリー（シュロブシャー）のタイルで葺いてあります。土地の性質上、地盤は杭打ち工法で固められ、地下水面下にある地下室は自動排水ポンプを使用して常時乾燥させてあります。

教会の内装

記念碑や記念窓が追加されたり、1930年代初期に電気照明やセントラル・ヒーティング設備が導入されたりしたことを除いては、建物は1887年以来ほとんど変わっていません。教会の内壁はファクセ産の白色石灰岩で仕上げられ、床は英国キャンベル・タイル社（スタフォード）が寄贈したタイルを敷いてあります。パプティズム用の洗

礼盤、説教壇、祭壇の背飾りはテラコッタと陶器製で、ドルトン社（ロンドン）の寄贈によるものです。

パイプオルガンはロンドンのJ.W.ウォーカー社が1887年に製造し、外装・本体とも原状を保っています。2004～2005年にかけて、ダラムのハリソン&ハリソン社で修復され、計1480本のパイプを収納できるように拡張されました。鐘楼には1887年にハリントン製の鐘8個が納められていましたが、2013年にほぼ同時代のハリントン製の鐘7個が追加で納められました（建立時はより大きな鐘を収納することはできませんでした）。鐘は礼拝の前後に鳴らされるほか、定時などにも異なったメロディのチャイムを響かせています。

ステンドグラスは三つの異なる時期に作られました。教会中央部のヴィクトリア風の窓は1887～1901年にかけてヒートン・バトラー・ベイン社（ロンドン）が製作し、側廊部の窓は1920年代後半にアレクサンドラ妃を記念してジェフリー・ウエップが製作しました。また付属礼拝堂にある窓は、クリスチャン9世国王の王子であるヴァルデマー王子に嫁いだヴィゴ妃を記念するために、地元企業が1971年に製作しました。ヴィクトリア風のステンドグラスは2011～2012年の大掛かりな修復事業で完全に清掃し、修復されました。

聖オルバンについて

教会はイングランド初の殉教者とされ、西暦303年に亡くなった聖者オルバンの名を頂いています。オルバンはローマ兵士でしたが、迫害された聖職者をおかくまい、その僧衣を着て身代わりとなって投降しました。死を宣告されると「全てを創造した神を崇め、敬愛する」と宣言し、その信仰と勇氣に感動してかくまわれた聖職者も自ら投降しました。伝説によれば、その遺品はオデンセにある聖メアリ・オルバン教会に手厚く保存されているといわれています。（より詳しい説明が教会入り口に用意された「聖オルバン教会の歴史とガイド」に記されています）

そして今

私たちは英国教会式の礼拝を行いますが、国際的に開かれた教会の一員として全てのキリスト教徒や信仰を求める人々を歓迎します。現在の信徒は22カ国の人々からなり、夏期にはさらに多くの人々が参加しています。またオーフスにも信徒会があり、Møllevangs Kirke教会では年8回の会合を開いています。

お帰りの前にお時間があればろうそくに点灯してお祈りをどうぞ。または付属礼拝堂にある祈祷依頼帳にご記入頂くこともできます。

当教会は英国、デンマークのいずれの国からも経済援助を受けておりません。

有志の方々の献金を歓迎し、感謝申し上げます。

献金は献金皿または拝廊にある埋め込み金庫でお受けしております。

**聖オルバン教会へようこそ。
皆様を心から祝福いたします。またおいで下さい。**